

# 那珂川緊急治水対策プロジェクト

～多重防御治水の推進～

○令和元年10月台風第19号により甚大な被害が発生した那珂川水系において、国、県、市町が連携し、「那珂川緊急治水対策プロジェクト」として取りまとめました。

○国、県、市町が連携し、以下の取り組みを実施していくことで、社会経済被害の最小化を目指します。

①多重防御治水の推進【河道・流域における対策】

②減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】

## ■河道・流域における対策

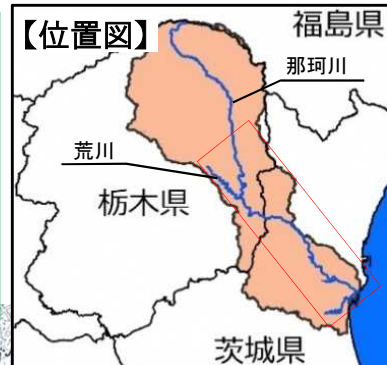
全体事業費 約521億円  
 災害復旧 約101億円  
 改良復旧 約420億円  
 事業期間 令和元年度～令和6年度  
 目標 台風第19号洪水における本川からの越水防止  
 対策内容 河道掘削、遊水地、堤防整備 等

## ■河道・流域における対策

【土地利用・住まい方の工夫】  
 ・浸水が想定される区域の土地利用制限（災害危険区域の設定等）  
 ・家屋移転、住宅の嵩上げ（土地利用一体型水防事業、防災集団移転促進事業等）  
 ・高台整備 等

## ■ソフト施策

・越水・決壊を検知する機器の開発・整備  
 ・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置  
 ・ダム操作状況の情報発信  
 ・台風第19号の課題を受けたタイムラインの改善  
 ・講習会等によるマイ・タイムライン普及促進  
 ・防災メール、防災行政情報伝達システム、防災行政無線等を活用した情報発信の強化  
 ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進  
 ・緊急排水作業の準備計画策定と訓練実施 等



写真④浸水被害状況（那珂川左岸61.0k）



写真③堤防決壊状況（那珂川左岸40.0k）



写真②浸水被害状況（茨城県那珂市、城里町）



写真①浸水被害状況（茨城県水戸市）

凡例	
✕	堤防決壊箇所(国)
✕	堤防決壊箇所(県)
■	浸水範囲
↔	大臣管理区間

※今後の調査・検討等により追加・変更がある。